

義烏市は、中国東南沿海の浙江省中部に位置して、中国最大都市上海まで300キロで（車で約3時間の距離）、浙江省の省都杭州まで120キロであります（車で約1時間半の距離）。亜熱帯気候に属し、四季がはっきりして、雨が多く、日照がよく、空気が湿潤で、年平均気温が17度前後です。全市面積は1,105平方キロであり、人口は180万人で、外来人口100万人とされています。

義烏市は「日用品の海、仕入れの天国」と讃えられ、世界最大の日用雑貨卸売市場があります。義烏はビジネス・チャンスが溢れている商業貿易都市です。義烏市の人民はとても勤勉で、町の名前のように、「正義、勇敢、誠実、勤勉、寛容、開放」という義烏市精神を持ち続け、古くから商売をする伝統があります。昔、農閑期になるとでんでん太鼓をたたきながら、てんびん棒で商品籠を担いで町を回り、物々交換の商売をしていました。市政府の開放的政策と人民の勤勉さで、義烏は昔の露天市場・棚市場から、現代的施設を備えた国際市場へと発展していきました。

現在、義烏の市場の面積は260万平方メートル、売り場ブースが58,000あり、従業員数が20数万人です。商品ジャンルごとに構成されていて、家電製品、玩具、化粧品、手工芸品、衣料品繊維、寝具用品、革製品、家具、文具市スポーツ用品、ニット製品、果物などがあり、手に入らないものはないと言えるでしょう。取り扱っている商品は、41の業種、40万種類に達していて、永遠に幕を下ろすことのない国際的な巨大な卸市場になっています。この市場を全部見て回るにはどのくらいかかるかといいますと、例えば、1店舗を3分間、1日8時間会場を見たとしても、1年間（365日）はかかる計算になります。2005年8月、国連、世界銀行とモルガンスタンレー（アメリカの証券会社・投資銀行）が共同で出した報告書「世界が驚く中国データ」によると、義烏市場は既に全世界最大の日用品卸売市場になったようです。

義烏は世界の国や地域と貿易往来があり、毎年仕入れで来る外国人商人が20数万人で、約100の国・地域から来た外国人バイヤーが1万名余常駐しています。外国企業の事務所が761あり、カルフル、ウォールマート、メトロなどの多国籍スーパーも年中義烏から商品を調達しています。外国人が多いこともあり、義烏市内には三つ星以上のホテルが25軒、外国人向けレストランが50軒余、外国人を受け入れる資格を有する小中学校が7ヶ所あります。また、毎年国際試合も含めたスポーツが40以上開催され、中国男子バスケット（CBA）、中国女子サッカー試合、2007年世界女子サッカー試合なども義烏で行われています。義烏は、国内外で、最も好きな中国都市、国家衛生都市、中国大陸ベスト商業都市と評されています。

## 1、全世界最大の小商品卸売市場—義烏小商品市場

□**義烏小商品市場—「小商品の海、バイヤーの天国」**。1982年創立以来、義烏市場が繁栄し続けてきました。260万m<sup>2</sup>の営業面積、58,000個の売り場、20万の従業員、10万社以上の生産企業、40万種類以上の商品が、巨大な磁場のように全世界の経済貿易の神経を吸引しています。もし、あなたが一つの売り場の前で3分間足を止めれば、日に8時間歩き回るとしたら、見終わるまで1年間もかかってしまうほどです。2005年、連合国、世界銀行とモルガン・スタンレーが連合発布した「世界を驚かせる中国のデータ」報告によると、義烏市場は全世界最大の小商品卸売市場であると書かれています。市場の商品が55%以上も海外に輸出しているため、100ヶ国と地区のバイヤーが10,000人以上義烏に駐在し、750社以上の海外企業が義烏に事務所を設けるようになりました。彼らが、毎年40万コンテナの商品を210ヶ国と地域へ販売しています。連合国難民署仕入れセンター、カルフル仕入れセンター、中国外交部外事ギフト仕入れセンターも相次ぎ義烏に駐在機構を設けました。義烏市場の取引高が15年連続で中国各大きい専門市場のトップとなり、全世界最大の日用雑貨商品の流通センター、展示センターと中国の重要な商品輸出基地となりました。

## 2、中国義烏国際小商品博覧会

□**中国最大の日用消費品展示会**  
「世界に目を向け、世界にサービスする」ことを旨とした中国義烏国際小商品博覧会は、国務院に批准された日用消費品類商品の国際的な展示会であり、国家商務部と浙江省人民政府により共催され、毎年10月22日～26日義烏にて行われています。博覧会の会場には、国際標準展示ブースを4000個設けて、展覧面積が9万m<sup>2</sup>で、中国日用品類展示会の中においてトップの規模を誇っています。文化用品、体育レジャー用品、玩具、メリヤス紡績品、靴、帽子、化粧品、洗剤、日用金具、電子電器、鞆、皮革類商品、アクセサリー、ギフト工芸品、家庭内用品、インターネット情報などの業界に及んでいます。毎年、数千社の企業を展示会に引き付け、展示会に来る専門的観衆が10万人以上達し、対外貿易の取引高が全体取引高の60%以上を占めています。来場する外国バイヤーが15000人超え、広州交易会と上海華東地区交易会だけに次ぎ、その内ヨーロッパアメリカなどの発達国より来たバイヤーが40%以上を占め、取引高が全体取引高の60%以上を占めています。博覧会の開催期間中において、国際市場シンポジウムの開催、多国籍小売グループの仕入れに合わせたなどの経済貿易活動が行われているため、展示会に参加した人々がより多く価値ある情報と商機を入手することができ、国内外市場のシェア獲得の重要なルートにもなっています。

## □中国第三大輸出見本展示会

1995年から始まった「義博会」は既に連続14回開催され、毎年10月22-26日浙江省義烏にて行われています。2002年より国際小商品博覧会に昇格され、中国商務部、浙江省人民政府などによって連合主催され、国内において最も規模・影響力・効果ある日用品展示会になってきて、広州交易会、華東交易会に次ぎ第三大展示会となっています。